

神奈川県災害時通訳翻訳ボランティアとは

あらかじめ登録いただいた方が、大きな災害が起きた時に、国・県・自治体がお知らせする災害情報、応急情報や生活関連情報等の通訳・翻訳等を行い、日本語によるコミュニケーションが難しい外国人の支援を行います。

- ※ ご自身やご家族の身の安全を確保することを最優先してください。
- ※ ご自身やご家族が安全な場所で無事に過ごせるようになってから、活動に協力してください。

【 活動内容 】

- (1) 県災害多言語支援センターで、外国人からの相談・問合せに外国語で対応する
- (2) 自宅（または安全が確保できる場所）で、県が日本語でお知らせする災害情報などを外国語に翻訳する
- (3) 自分が居住する地域やコミュニティ（避難所を含む）で困っている外国人へ、可能な範囲で、情報提供や支援を行い、必要に応じて県災害多言語支援センターに問合せ、情報提供を行う

- ※ (1)(2)については、必要に応じて協力を依頼します。

神奈川県災害多言語支援センターとは

神奈川県災害対策本部が設置された場合（県内震度6弱以上、県内大津波警報、県内に大規模な災害が発生したと判断した場合）に、神奈川県とかながわ国際交流財団が協力し、**多言語での情報発信と、通訳・相談対応を行うセンター**を設置します。

- ※ 設置されたら、県及びかながわ国際交流財団のホームページに掲載します。

通訳・相談窓口は、かながわ県民センター13階（横浜駅きた西口徒歩5分）の多言語支援センターかながわ内に設置する予定です。

神奈川県災害時通訳翻訳ボランティアの活動と役割

災害発生

県災害多言語支援センター設置
(県国際課・かながわ国際交流財団)

センター設置を、ホームページで案内

センターから必要に応じて通訳・翻訳の依頼
(メールまたは電話で)

活動に参加(協力)できる場合に回答

活動

センターからの依頼に基づき、通訳または翻訳



活動

地域で困っている外国人への支援・情報提供
地域の外国人に関する状況をセンターへ連絡



連絡先アドレス

神奈川県国際課

0804p_kokusai@pref.kanagawa.jp

(公財) かながわ国際交流財団 (KIF)

saigai@kif.org